

た た え て

笠岡市文化の日記念表彰

笠岡市では、毎年十一月三日の文化の日に、本市の産業、文化、教育及び社会事業の振興、その他の公共のことに尽力された方々・団体を表彰しています。

今年度受賞されるのは三名と一団体の皆さまで、主な功績は次のとおりとなっております。受賞される皆さんの榮譽をたたえるとともに、今後のますますのご活躍をお祈りいたします。

笠岡市史の編纂に貢献

功績



いしだ ひろし
石田 寛さん
(赤磐市河田原)

史学地理学の第一人者であり、スケールの大きな研究者として高い評価を受けており、こうした学術面における卓越した博識を笠岡市政の進展に惜しみなく発揮いただいた。

平成六年には、本市の市史編纂の監修者として携わっていただき、平成八年「笠岡市史第三卷（近代編）」の発刊から、平成十六年「地名編」までの六巻を専門的な立場で岡山県史編纂に携わられた技術を生かして、執筆・編集および刊行に尽力された。

地域医療の向上に貢献

功績



つかわきしげあつ
塚脇重篤さん
(笠岡)

昭和三十七年八月から開業歯科医師として四十五年の永きにわたり、検診・治療・指導等の業務に従事し、地域医療の向上に貢献されている。

開業歯科医師として診療の傍ら、昭和四十年四月より財団法人仁和会 笠岡歯科技工士学院（現 笠岡歯科技工専門学校）の講師、教務主任、副校長、校長を歴任されまして、歯科技工士の養成、学校運営に尽力され、現在顧問を務められている。

笠岡歯科医師会会長として、会の運営に寄与された。また、学校歯科医として、児童生徒の歯科検診に現在も従事されている。